

## 『原発性肺唾液腺型腫瘍（気管発生を含む）の疫学・治療・予後に関する全国調査』について

### ➤ 研究（調査）の目的と概略

気管食道科学会では、原発性肺唾液腺型腫瘍（気管発生を含む）の患者さんのうち、手術を受けた患者さんを対象とし、カルテなどの診療情報を使用させて頂くことで、希少疾患である肺・気管原発唾液腺型腫瘍の疾患理解を深め、より良い治療選択を構築するための基盤を作ることを目的とし、本研究を行っています。

### ➤ 研究（調査）の方法

2015年1月1日から2025年12月31日の間に肺・気管原発唾液腺型腫瘍と診断され、外科手術（切除、生検、拡張術など）を受けた方を対象とします。年齢、性別、病歴、検査結果（血液検査、病理検査結果、遺伝子検査が行われている場合その結果など）、治療内容（手術内容、抗癌剤治療、放射線治療、期間、効果、副作用など）について、カルテなどから診療情報を収集します。

### ➤ 研究（調査）の参加施設

全国の気管食道科学会認定専門医研修施設のうち、研究への参加意向を表明した施設を研究協力施設とします。各施設の倫理委員会で審議され、本研究が許可された施設が参加します。

### ➤ 調査期間

気管食道科学会で承認が得られてから、2029年3月31日まで

### ➤ 調査の対象となる患者さんへ

この研究は、大分大学医学部倫理審査委員会及び研究協力施設倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受け行われます。過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはありません。また、使用させて頂いた患者さんへの謝礼などありません。

### ➤ この調査への協力は任意です。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないで欲しいなどのご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが、下記「お問い合わせ先」までご連絡ください。研究にご了承頂けない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

### ➤ お問い合わせ先

この研究は、日本気管食道科学会臨床研究委員会が研究事務局を担当しています。

研究責任者：小副川 敦（施設名）大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科学講座

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本気管食道科学会 事務局  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-11 陽臨堂ビル2F  
E-mail : [jbes@kishoku.jp](mailto:jbes@kishoku.jp)